

Monthly Report

TORANOTECアクティブジャパン

追加型投信／国内／株式

2022年12月末

ファンドの概要

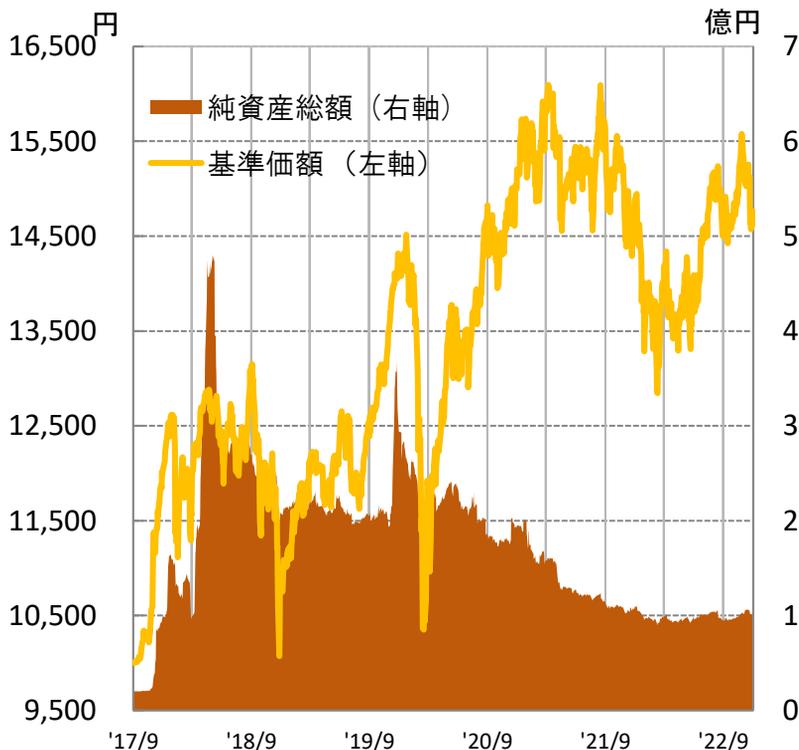
| | |
|---------|-------------------------|
| 設 定 日 | 2017年9月29日 |
| 決 算 日 | 年1回 7月20日(休業日の場合は翌営業日) |
| 信 託 期 間 | 無期限 |
| 収 益 分 配 | 決算日に収益分配方針に基づいて分配を行います。 |

ファンドの特色・投資方針

- 1 わが国の中小型株を中心に成長性の高い銘柄などに幅広く投資します。
- 2 中小型株の投資魅力である企業の成長性に主として着眼し、また、割安な企業、変化する企業を選別します。
- 3 中長期的観点からの投資を基本としますが、企業の経営姿勢や業績の変化、株価水準等から総合的に判断し、個別銘柄に対する投資比率の調整を行います。
- 4 数倍化する可能性のある銘柄の発掘に努めます。

パフォーマンス

データ基準日:2022年12月30日



| | |
|-------|----------|
| 基準価額 | 14,759円 |
| 前月末比 | -595円 |
| 純資産総額 | 10,246万円 |

資産構成

| | |
|-----|-------|
| 株式 | 84.1% |
| その他 | 15.9% |

期間別騰落率(%)

| 1カ月 | 3カ月 | 6カ月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|------|------|------|------|------|-------|
| -3.9 | +1.6 | +6.2 | -0.9 | +3.7 | +47.6 |

分配金

| | |
|-----|----|
| 第1期 | 0円 |
| 第2期 | 0円 |
| 第3期 | 0円 |
| 第4期 | 0円 |
| 第5期 | 0円 |
| 設定来 | 0円 |

設定・運用は
TORANOTEC投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号
【審査NO.2023-1-002】

TORANOTEC
ASSET MANAGEMENT

市況と運用方針

■運用状況■ 欧米各国の金融引き締め観測、日銀の金融政策修正を受け投資家心理が悪化。株式市場は大幅下落。

12月の株式市場は、欧米各国の中央銀行による金融引き締め継続が景気後退を招くと警戒されるなか、20日に日銀が金融政策を修正したことを受け円高が加速し大幅に下落しました。年末にかけては中国の新型コロナウイルス感染の深刻化から投資家心理が悪化し、日経平均株価は29日に26,000円を割れる場面があり、年末は26,094円となりました（年間で9.4%安）。新興・中小型株は米長期金利の上昇で割高感が意識されやすい高PER（株価収益率）の米ハイテク株の下落を受け、成長期待の高い企業が多い東証マザーズ指数は下旬にかけて前月比二桁のマイナス（下落率）となる場面がありました。当月は、新規上場（IPO）ラッシュで換金売りも出やすく、下旬にかけては初値が公募価格を割れ上場後も急落する銘柄が散見されました。

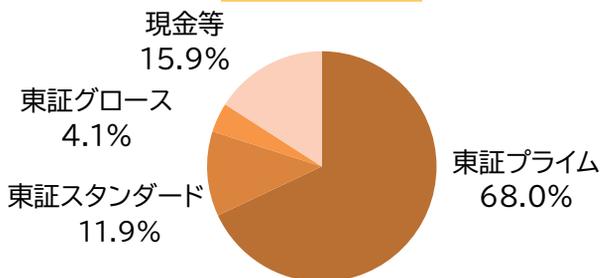
当ファンドは、新本社の土地購入などで資産効率の低下が懸念される工作機械商社の売却を行う一方、新規に業績が堅調な健康関連銘柄や新規上場銘柄（電子商取引、環境関連など）、既保有銘柄を買い増し、12月末の株式組入比率を84.1%としました（11月末：80.3%）。主要投資対象指数の騰落率（前月末比）は、中型株指数：-4.5%、小型株指数：-3.0%、東証マザーズ指数：-8.0%となりました。

■今後の運用方針■ 内需関連銘柄が物色される展開を予想。割安な好業績銘柄、株主還元強化を図る銘柄に注目。

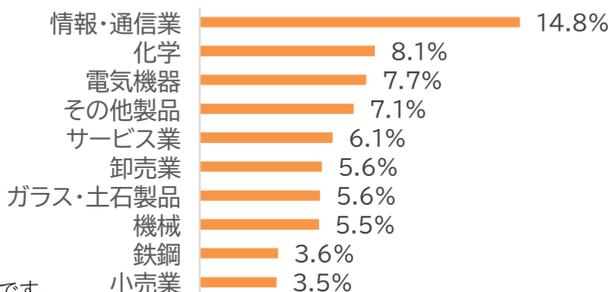
欧米各国の中央銀行の利上げで景気減速への懸念が強まるなか、新型コロナウイルス感染の急拡大で中国の景況感が一段と悪化するなど世界経済の先行きへの懸念が広がっています。一方、国内においては、新型コロナウイルス禍からの経済正常化が進むなか、自動車の挽回生産や企業の投資意欲の強さに加え、インバウンド需要が回復傾向にあるなど相対的な底堅さがみられます。主要輸出企業の大半が今期の想定為替レートを1ドル131円以上に設定していますが、足元、130円を割れる円高・ドル安が進み輸出採算の悪化が懸念されます。また、輸入企業は昨年10月をピークに円高方向にあるものの原材料の高騰の影響が長期化する見込みです。このような環境の下、株式相場は欧米の金融引き締め長期化や景気後退懸念、円高進行などで昨年12月中旬から年末にかけて大幅下落となりましたが、新年に入り金利や為替など金融市場は落ち着きを取り戻しつつあります。ただ、日銀の金融政策の更なる修正や企業業績の先行き懸念などが上値を抑えそうです。昨年の日本株は、活発な自社株買いを実施した事業法人に加え、個人投資家の2年連続の大幅な買い越しが相場を下支えました。今年も企業は、株主還元の強化を進めるとともに、一部の企業が大幅賃上げに踏み切るなどデフレ経済からの脱却に向けた動きが出ており、これが産業界全体へ波及すれば日本株の再評価につながることを期待されます。また個人は、政府の少額投資非課税制度（NISA）の拡充・恒久化などで貯蓄から投資へのシフト（資産形成）が期待され相場の下支え役となりそうです。

新興・中小型株は、世界的な金融引き締めにより景気の先行きが不透明なか、外部環境の影響を受けにくい内需関連銘柄などを個別に物色する展開を予想しています。個人投資家の押し目買い意欲は強く、割安感や値ごろ感からの買いが入り底堅く推移しそうです。運用においては、好財務で業績が堅調な割安銘柄や業績の裏付けがあり成長が見込まれる好業績銘柄、配当利回りの高い銘柄、増配や自社株買いなど株主還元の強化を図る銘柄などに注目いたします。また、中長期投資を基本としつつ、環境の変化に対応できるよう心掛けてまいります。

市場別比率



組入上位10業種（全19業種）



※市場別および組入上位10業種の比率は当ファンドの純資産に対する比率です。

当資料は当該ファンドに関する運用状況の情報提供を目的として、TORANOTEC投信投資顧問が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる公開情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完全性を保証するものではありません。また、当資料の運用実績・データ等は過去のものであり、将来の市場環境の変動やファンドの値動き等を保証するものではありません。当資料は事前の通知なしに内容を変更することがあります。投資信託は、株式など値動きのある証券等に投資をしますので基準価額は変動し、また元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益は全て投資家の皆様に帰属します。当ファンドのお申し込みの際には、販売会社より投資信託説明書（交付目録見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

Monthly Report

TORANOTECアクティブジャパン

追加型投信／国内／株式

2022年12月末

| ファンドマネージャーの視点 | 組入比率上位10銘柄 | (全47銘柄) | | |
|--|------------|----------|----------|------|
| 1 システムサポート | 4396 | 東証プライム | 情報・通信業 | 4.1% |
| 独立系のICT(情報通信技術)企業。オラクルのデータベースのほか、SAP、アマゾンのAWS(アマゾンウェブサービス)のパートナーとして企業をサポートしており、需要が拡大するクラウドサービスの恩恵が見込まれる。 | | | | |
| 2 大阪ソーダ | 4046 | 東証プライム | 化学 | 3.0% |
| 電気分解技術を基に基礎化学品、機能化学品、ヘルスケア関連(医薬中間体)、環境関連など幅広く展開。機能化学品の多くは原料から一貫生産によってグローバルニッチトップ商品を数多く保有(自動車用燃料系ホース、吸排気系ホース、UVインキの原料であるダブ樹脂など)。 | | | | |
| 3 藤倉コンポジット | 5121 | 東証プライム | ゴム製品 | 2.9% |
| 産業用資材や引布加工品(救難救命具など)などゴム関連製品、ゴルフ用カーボンシャフトの製造・販売。売上高の約25%を占めるスポーツ用品の利益率が約4割と収益をけん引。 | | | | |
| 4 ニチコン | 6996 | 東証プライム | 電気機器 | 2.9% |
| コンデンサ大手。コンデンサは電気を蓄えたり、放出したりする部品。アルミ電解コンデンサやフィルムコンデンサ、小型リチウムイオン二次電池など。電気自動車(EV)や次世代通信規格「5G」など情報通信機器及び再生可能エネルギー市場に向けて需要が拡大。 | | | | |
| 5 マクニカホールディングス | 3132 | 東証プライム | 卸売業 | 2.8% |
| 独立系のエレクトロニクス商社で半導体・集積回路等の電子部品の輸出入、販売、開発、加工並びにネットワーク関連商品を取り扱う。世界中から最先端の技術を探し出し、顧客に最適な形にカスタマイズ(顧客に要求に合わせて作る)して提供するビジネスモデル。23年3月まで250万株の自社株取得(60億円)と消却。 | | | | |
| 6 クイック | 4318 | 東証プライム | サービス業 | 2.7% |
| 人材サービスの総合企業。建設や看護師など採用難易度が高い業種など特定領域の人材紹介を主軸に人材派遣・広告などを展開。新型コロナ禍2年経て人材紹介の需要が拡大、新たな特定領域(IT関連・開発など)や海外での人材紹介を拡大。 | | | | |
| 7 オカダアイオン | 6294 | 東証プライム | 機械 | 2.6% |
| 1960年設立の解体・破砕用建設機械及び林業機械の製造、販売、修理。気候変動の影響を緩和するため林業再生に貢献。ケーブルクレーン(水管をまたぐケーブルで荷物を運ぶ)が水力発電所のリニューアル工事の需要増が見込まれる(全国に約200基)順次更新。築40年以上の解体建物の需要がこれから本格化。 | | | | |
| 8 オリコン | 4800 | 東証スタンダード | 情報・通信業 | 2.6% |
| ヒットチャートなど音楽情報サービスなどを提供する持ち株会社。顧客満足度(CS)調査事業ではランキング掲載サイトの運営、ニュース配信・PV事業、音楽・映像・書籍のマーケティングデータ及びライセンス情報の提供を展開。 | | | | |
| 9 東洋炭素 | 5310 | 東証プライム | ガラス・土石製品 | 2.6% |
| 1941年に近藤カーボン工業所としてカーボンブラシ製造からスタート。1974年、日本で初めて「等方性黒鉛」の開発に成功、世界シェアトップ。「炭素」の中でも「黒鉛」は約3000度の高温処理により整った結晶構造を持ち、電気をよく通す性質がある。等方性黒鉛は熱及び電気伝導性に優れ、高温や薬品への耐久性が高く、軽量で加工が容易で摩擦や摩耗が起りにくいという特性がある。原子力・放電加工・半導体・自動車・宇宙航空分野など幅広い産業分野で採用され、最近では黒鉛製品表面にコーティングを施した機能性複合材料など新製品を開発。半導体用るつぽを主力に一貫生産。 | | | | |
| 10 前田工織 | 7821 | 東証プライム | その他製品 | 2.4% |
| 河川、道路補強等の防災用建築・土木資材の大手。公共事業向けの土木資材が好調。ドイツの塗装工場の本格稼働、原材料費の高騰は製品価格に転嫁(10/1受注分から値上げ)。子会社BBSジャパン(自動車ホイール)は自動車レースのF1(フォーミュラワン)にホイールを独占供給(22年から4年間)。 | | | | |

※組入比率は当ファンドの純資産に対する比率です。

当ファンドにかかるリスクについて

当ファンドは、株式や公社債など値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。従って、**ファンドは、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。**

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

- ① 株価変動リスク... 株式市場が国内外の政治、経済、社会情勢の変化等の影響を受けたり、また株式の発行企業の業績悪化、信用状況の悪化などで、基準価額が下落する可能性があります。
- ② 金利変動リスク... 金利変動により債券価格が変動するリスクをいいます。一般に金利が上昇した場合には、債券価格は下落し、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
- ③ 信用リスク... 公社債および短期金融商品の発行体が財政難、経営不振、その他の理由により、利息や償還金をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなるリスク(債務不履行)をいいます。
- ④ 流動性リスク... 有価証券等を売買しようとする場合、需要または供給がないために、有価証券等を希望する時期に、希望する価格で、希望する数量を売買することができないリスクをいいます。
- ⑤ 投資信託に関する一般的なリスク
- ⑥ 運用体制の変更ならびに運用責任者の交代に関するリスク

お客さまにご負担いただく費用について

直接的に負担する費用

| | |
|---------|--|
| 購入時手数料 | 取得申込受付日の基準価額に、 3.30%(税抜3.00%) の率を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額とします。申込手数料の詳細につきましては、販売会社にお問い合わせください。 |
| 換金時手数料 | ありません。 |
| 信託財産留保額 | ありません。 |

信託財産で間接的に負担する費用

| | |
|------------------|--|
| 運用管理費用 (信託報酬) | ファンドを保有している期間、保有している金額に対して 年率0.88%(税抜0.80%) 。 (配分(各税込): 委託者0.4235%・販売会社0.4235%・受託者0.0330%) |
| その他の費用 ・ 手数料 | 信託事務の処理に要する諸費用(監査報酬、目論見書等の印刷費用等を含みます。) 有価証券売買時の売買委託手数料等 ※その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 |

※詳しくは交付目論見書をお読みください。

<投資信託に関する留意事項>

投資信託は、その商品の性格から次の特徴をご理解のうえご購入くださいますようお願い申し上げます。

- ・投資信託は預金ではありません。
- ・投資信託は預金保険の対象となりません。
- ・投資信託は値動きのある有価証券等に投資するため、投資元本及び分配金が保証された商品ではありません。
- ・投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。
- ・投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。

Monthly Report

TORANOTECアクティブジャパン

追加型投信／国内／株式

2022年12月末

お申込みメモ

| | |
|--------|--|
| 購入単位 | 販売会社が定める単位 ※詳しくは販売会社にお問い合わせください。 |
| 購入価額 | 購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示されます。 |
| 換金単位 | 最低単位を1口単位として販売会社が定める単位 |
| 換金価額 | 換金申込受付日の基準価額 |
| 換金代金 | 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。 |
| 申込締切時間 | 原則として、営業日の午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。 |

委託者、その他関係法人

| | |
|------|---|
| 委託者 | TORANOTEC投信投資顧問株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会 (投資信託設定、投資信託財産の運用指図等を行います。) |
| 受託者 | 株式会社りそな銀行(再信託:株式会社日本カストディ銀行) (投資信託財産の管理業務等を行います。なお、信託事務の一部につき、株式会社日本カストディ銀行に委託することができます。) |
| 販売会社 | (受益権の募集・販売の取扱い、一部解約の実行の請求ならびに償還金および一部解約金の支払い等を行います。下記表は当ファンドの販売会社の一覧表です。) |

販売会社一覧

| 販売会社名 | 登録番号 | 日本証券業協会 | 一般社団法人日本投資顧問業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 | 一般社団法人日本STO協会 |
|--|-----------------------------|---------|-----------------|-----------------|--------------------|---------------|
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社SBI証券 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号 | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 松井証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号 | ○ | | ○ | | |
| 香川証券株式会社 | 金融商品取引業者 四国財務局長(金商)第3号 | ○ | | | | |
| auカブコム証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| TORANOTEC投信投資顧問株式会社 ※ ※新規取得のお申込みは現在取扱っておりません。 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号 | | ○ | | | |

<ファンドに関する照会先>

ホームページ <https://www.toranotecasset.com>

電話番号 03-6432-0782(受付時間:営業日の9時~17時)